

目標達成計画

作成日：平成22年4月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4.	運営推進会議に、地域のメンバーが含まれていない。開催も2ヶ月1回の徹底となっていない。	・地域包括、民生委員、町内会、老人会からの参加協力を得るとともに、2ヶ月1回開催を徹底する。	・年間開催日を計画し、家族、地域包括、地域構成メンバーに事前にお知らせする。(家族の希望にて、土日の開催も含む)	2ヶ月
2	35	年2回の避難訓練にて、近隣の方の参加協力もなし。	・毎月1回 夜間想定を主とした訓練の実施。近隣、地域の防災担当の方にも参加を呼びかける。	・近隣の方に直接協力依頼を行い。(災害時の通報先としても協力依頼)年2回の総合訓練には参加して頂けるように、理解を深めていく。	3ヶ月
3	2	地域との交流が稀薄。積極的なかわりが必要。	・定期的に足を運んで下さる近隣の方ができる。 ・近隣の方の介護相談窓口的存在になる。	・地域の行事、知念合等の開催を把握し、積極的に参加。事業所の理解を深める。事業所の催しにも参加を呼びかけ、気軽に介護相談もできる体制を整える。	3ヶ月
4	40	利用者と一緒に食事を摂ることができていない。食事時間をゆとりある環境作りが必要。	・夕食を共に摂ること、更に家族的な共同生活を送ることが出来る。	・業務の時間配分を再検討し、午前(一日の流れも)食事を共にゆとりよく摂ることのできる環境を整えていく。	2ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。